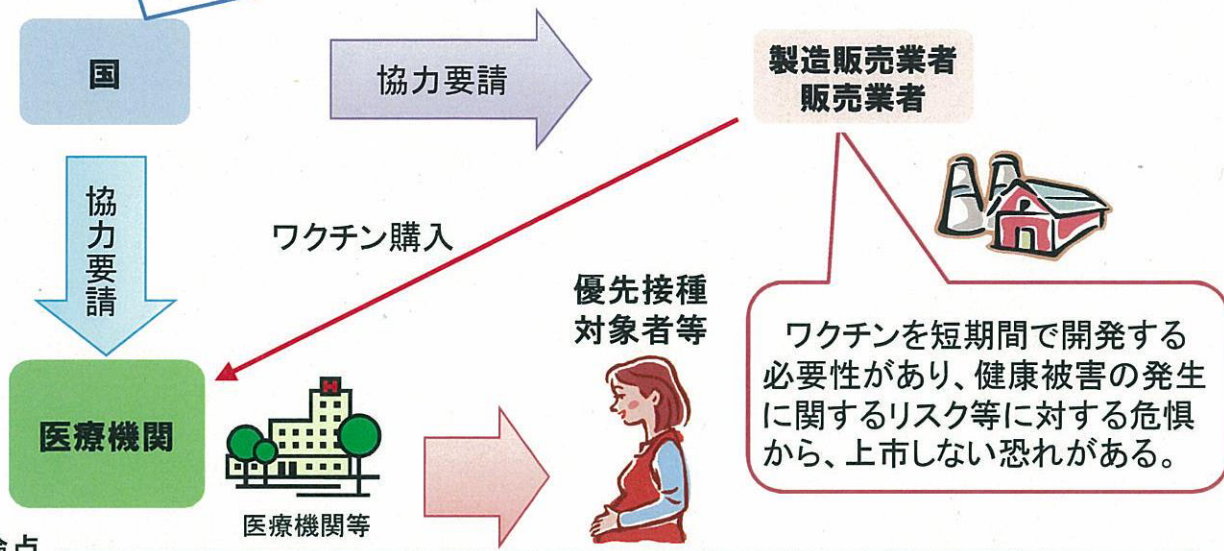


ワクチン確保の必要性等

パンデミック時のワクチン確保のための課題等

- ・世界中でワクチンの需給が逼迫
- ・まん延防止を図るためには、短期的に一定量のワクチンの確保が必要

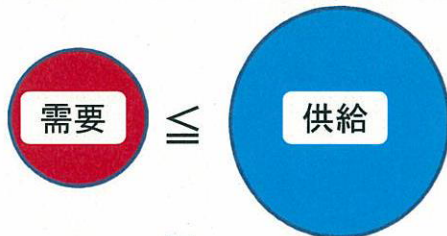


論点

ワクチン確保のため、状況に応じて、通常のレベルを上回るリスクは、政府がカバーすることが必要ではないか。

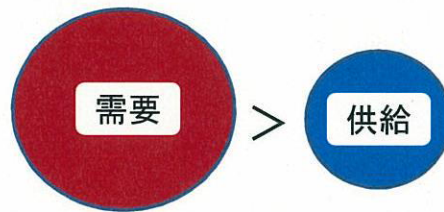
ワクチン確保のための方策

1. 需要に見合ったワクチン量を確保できる場合



ワクチンの流通や接種対象者の優先順位づけについて特段の措置は必要としない。

2. 需要に見合ったワクチン量を確保できない場合



課題

対象者を定め優先接種を行う必要がある。

目的

必要性が高い方に接種の機会を提供

関係者の協力
製造販売業者
卸売販売業者
受託医療機関等

論点

1. 優先接種対象者を国が定めるような仕組みとすべきではないか。
2. 政府が製造販売業者や卸売販売業者等に協力を求められる仕組みが必要ではないか。